

議会報告・懇談会

～市民と議会のつどい～を開催しました



令和元年11月5日から20日まで、市内19会場で開催
参加者の皆さま、開催にご協力いただきました皆さまにお礼申し上げます

概要

平成19年から開催し、今回で13回目の開催となりました。議員の班編成は4班で、議会運営委員会、総務・教育民生・産業建設の各常任委員会の正副委員長を班長、副班長とし、議員を所属常任委員会ごとに分けて構成しました。議会報告・懇談会は、2部構成で、第1部は「議会報告」として常任委員会からの次の事項について報告を行いました。



栗屋会場



河内会場



甲奴会場



作木会場

1 議員全員で
共有すべき意見等

① 議員定数についての検討。
② 第2部のテーマは、だれもが関連し、話しやすいものとする。
③ 昼間に議会報告・懇談会に行きたい人への対応。

2 常任委員会等で
調査・研究が必要と
思われる意見

● 総務常任委員会に関係するもの

① 自主防災会との懇談会開催
② 防犯灯の電気代等を地域で負担しており、自治会の加入者も減る中、負担が増えている。やり方を変えてもら

● 総務常任委員会

① 防災について

② 意見書の採択について

● 教育民生常任委員会

① 三次市歴史民俗資料館について

② 幼児教育・保育の無償化について

● 産業建設常任委員会

① 平成30年7月豪雨災害の復旧事業について

第2部は、「ワークショップ形式」による意見交換を行いました。今年度は、「公共施設の管理について」を統一テーマとして実施しました。現在、三次市では、「三次市公共施設等総合管理計画」に基づき、策定当時の783施設の3分の1を削減するよう取組を進められています。これ

からの公共施設のあり方、管理について、みなさんご意見を今後の公共施設の適正管理の議論の参考とさせていただくため実施しました。本年度の議会報告・懇談会では、30名の参加があり、多くのご意見・ご提言等をいただきました。そのご意見を次の3つの項目に分け、整理をさせていただきました。



三次会場



三良坂会場



三和会場



十日市会場

わないと若い人に常会へ入ってもらおうよう話にくい。
③常会加入に係る啓発条例の制定。

●教育民生常任委員会に関係するもの

- ①給食調理場の再編について
(地産地消、中学校への給食、センター化、保護者や地元等の意見聴取、策定委員会等の情報公開、複数の再編案の検討)
- ②美術館が多すぎるので、集客が見込めない所は集約したらどうか。
- ③図書館、資料館等の有効活用。利用者数の具体的数字を出し、集約するかを決めてもらいたい。
- ④支所管内の社協の体制が悪

くなっている。支所長が本庁兼務となっており中々地元にはない。社協も地域の資源なので将来無くなるのではない心配。

●産業建設常任委員会に関係するもの

- ①カーターピーナッツに対する支援の充実。生産しても所得になりにくい。カーターピーナッツ研究会の補助金の使い方にも問題があるように感じている。機械の管理も悪い。議会として行政に指摘し、市民に情報公開することを求める。

3 議会報告・懇談会の成果、運営上の課題や今後の改善等

開催状況やご意見・ご提言等を踏まえ、今後の改善等について協議しました。

来年度の開催に向けての改善策等について、今後、広報広聴常任委員会において協議を重ねてまいります。

(1) 成果について

- ①各自治連から希望があったテーマは深い議論になった。
- ②議会報告・懇談会には様々なご意見があるが、これまで続けてきたことが成果でもあるので続けていかなければいけない。

③時間配分は良かった。

(2) 課題について

【第2部（ワークショップ）関連】

- ①ワークショップのあり方。3つもグループを作ったら、グループ同士が近すぎて話が聞こえない。20人程度の1グループが良い。
- ②ワークショップは良いが、人数が少なく2班できない会場があった。
- ③ワークショップという言葉がわかりづらい。
- ④個人意見が出て良いが、こちらからの投げかけ方が重要。
- ⑤テーマは明るいテーマが多い。建設的な意見が出ない。
- ⑥テーマ（公共施設の管理）

が市民に浸透していないため、深い議論とならなかった。各地域の実情や情報を持つて臨むべき。

- ⑦テーマが漠然としすぎていたし、資料も無かった。
- ⑧テーマは慎重に検討した方がよい。

【全体】

- ①昼間に議会報告・懇談会に行きたい人への対応。
- ②参加者の増加策が必要。（特に女性や若い世代の参加）

来年度の方針について

今年度の議会報告・懇談会のキーワードとして、「常任委員会報告方法の再考」、「ワークショップ形式の見直し」、「開催時期等の見直し」、「参加者（若い世代等）の増加」が挙げられ、そのキーワードをもとに今後の方針を、次のとおり検討しました。

- (1) 報告内容の見直しやワークショップ形式の取組内容の再考
- 報告内容についての検討
- ワークショップ形式のテーマ、実施方法等についての検討



青河会場



川西会場

- 昨年に出た意見等について
委員会での研究結果の報告
- 地元議員の地元会場への出席の検討
- (2) 高校生との
意見交換会の継続

(3) 地域や各種団体との
意見交換

- 各常任委員会での各種団体や地域との意見交換会を推進し、その意見交換会で行われた意見等について「P D C A」サイクルを行い、その意見等がどうなったのかの調査・検討を実施

(4) 開催時期・昼間開催の検討

- 翌年度予算に調査研究内容が反映できるように開催時期（5月等）を早める等の検討
- 夜間に参加しにくい方を対象とした報告・懇談会の検討

- (5) 参加者増加への議員の行動
駅前等でのPR、担当地域での参加呼びかけ、チラシの配布等の実施

今後、第1部の委員会報告や第2部のワークショップのやり方等を広報広聴常任委員会にて検討し、市民の皆さんが参加して良かったと思える議会報告・懇談会としていきます。

また、この度、議会報告・懇談会でいただいた意見は、今後、議会で議員の一般質問や委員会の活動等を取り上げ、継続的に調査・研究を行うことにより、より良い三次市となるよういかしていきます。



八次会場



布野会場



和田会場

議会報告・懇談会のご意見等を受け、
12月定例会で一般質問しました

▼保実議員

問1 人口減少社会における鳥獣対策について

▼穴戸議員

問1 学校給食調理場計画への取組について（整備計画策定委員会の役割、市の方針の決定）

▼山村議員

問1 防災について（学校防災対策の見直し、災害対策本部、被災者の市営住宅の家賃免除）

▼藤井議員

問1 「スポーツのまち三次」について（競技施設、オリンピック機運醸成事業、スポーツイベント）

▼竹原議員

問1 給食調理場整備計画策定委員会に見られる情報公開について

問2 議会報告・懇談会からの提起（定住促進、働き方改革、公共施設等総合管理計画）

▼岡田議員

問1 公共施設のトイレの洋式化について

▼伊藤議員

問1 学校給食調理場整備計画策定委員会について

▼横光議員

問1 議会報告・懇談会の意見から（消防格納庫の施設整備、信号機、指定管理者制度）